

Magnifi とフォトロンが提携し、AI 活用のハイライト動画自動生成ソリューションを日本国内のスポーツ運営団体・放送局・配信事業者向けに提供

AI を活用したハイライト動画生成のグローバルリーダーである Magnifi は、日本を代表する映像・放送システムインテグレーターである株式会社フォトロンと提携し、日本の放送局、スポーツ連盟、配信事業者、配信プラットフォーム向けに、スケーラブルで自動化された AI ハイライト生成ソリューションを日本市場に提供します。

Magnifi とフォトロンは Magnifi の受賞歴のある AI ハイライト技術をフォトロンが取り扱うハードウェアおよびソフトウェアワークフローに統合、メディアによる各種プラットフォーム上での動画配信に対する需要の増加に対応できるよう支援します。

Magnifi のアジア太平洋地域担当シニアバイスプレジデントである Elliot Renton は次のように述べています。

「AI ビジネスにおいて当社は国際市場で飛躍的な成長を遂げています。成長を促進し、日本の各種メディアおよびスポーツ運営団体からの高まる需要に対応できることを大変嬉しく思います。ショート動画が映像コンテンツの主流となりつつある中、放送局や映像制作会社は制作と配信のスピードアップを迫られています。Magnifi の柔軟な AI エンジンとフォトロンの豊富な放送技術における専門知識を活用することで、日本の各種メディアはスポーツ中継からニュース、エンターテインメントまで、スマートで自動化されたハイライトワークフローを非常に費用対効果の高い価格で立ち上げることができます。」

フォトロンは Magnifi の拡張可能なハイライトエンジンを、インジェストからプレイアウトまでの既存のワークフローにシームレスな拡張機能としてパッケージ化し、お客様に以下の機能を提供します。

- ・ スポーツ中継、ニュース、イベントにおけるリアルタイム自動ハイライト動画生成
- ・ ソーシャルメディア、OTT、放送での利用に最適化されたマルチフォーマットエクスポート機能
- ・ 自動生成に伴う制作時間短縮により、動画プラットフォームへの迅速な配信の実現

「フォトロンは、日本において高性能なイメージングおよび放送システムを提供してきた長い歴史を持っています。Magnifi の AI 技術を活用することで、当社のクライアント、特に即時性に価値を求めるスポーツコンテンツなどはハイライト制作の拡大、自動化によるワークフローの効率化を実現することで、視聴者の求める魅力的な動画の提供に対応できます。」とフォトロン スポーツビジネス推進部 執行役員の中山 力はコメントしています。

フォトロンと Magnifi は、AI を活用した最新の動画制作・配信への移行を日本において加速させる役割を担います。

Magnifi について

Magnifi は、メディア企業がハイライト動画を大規模に制作、管理、配信することを可能にする AI 動画自動化プラットフォームです。FIFA+、フォーミュラ E、IMG アリーナ、日本テレビ、Singtel、Jio、IPL、Zee など、世界中の主要放送局、スポーツリーグ、デジタルパブリッシャーから信頼を得ています。Magnifi は既存のワークフローにシームレスに統合され、ファンエンゲージメントと運用効率を向上させます。

フォトロンについて

1968 年創業。民生用および産業用電子応用システム（ハイスピードカメラ・画像処理システム、CAD 関連ソフトウェア、放送用映像機器、その他）の開発、製造、販売、輸出入を手掛けています。